



日本近代化の足跡を辿る ～ヴェルニーと戦艦三笠～

● 旧海軍工廠造兵部

東芝ライテック(株)横須賀工場周辺は、明治19年(1886)から昭和20年(1945)まで旧海軍工廠造兵部が置かれ、昭和10年代には3万を超える人が働いていました。

工場敷地内に数多く残る旧海軍の建造物は現在も利用されており、関東大震災でも倒壊しなかった旧造兵部本館は事務所として使われています。敷地内に入ることは出来ませんが、道沿いからその姿を望むことができます。



● ガントリークレーン



ガントリークレーンとは港湾の岸壁に設置され、コンテナなどの貨物の積み卸しを行うクレーンのことを言います。長浦港埠頭にあるガントリークレーンは関東大震災以前に作られたとされ、現在は海上自衛隊横須賀造修所により使用されています。

● 旧海軍軍需部長浦倉庫

旧海軍軍需部では、砲弾・魚雷等の兵器や燃料・食料等の軍需物資を調達・保管し、軍艦に補給する役目を担っていました。長浦港沿いの倉庫群は、旧海軍軍需部の長浦倉庫と言われ、主に兵器が保管されていたところ。現在でも当時の建物が海上自衛隊や民間会社によって利用されています。



● 比与宇トンネル



比与宇トンネルは、戦前までJR田浦駅構内からの軍事用引込み線が通っていました。トンネル内で物資の積み下ろしを行っていたため、線路と車道とが共に存在する非常に珍しいトンネルでした。現在、線路は廃線となっていますが、トンネル入口手前に残るアスファルトに埋まったレールが当時の面影を伝えています。

● ヴェルニー公園

ヴェルニー公園は元の臨海公園にフランス庭園様式を取り入れて整備を行い、平成14年に完成しました。園内には横須賀製鉄所建設に貢献したフランス人技師・ヴェルニーと当時の勘定奉行小栗上野介忠順胸像や、その功績を後世に伝えるために建てられたヴェルニー記念館があります。

花壇には100品種・約2000本のバラが植えられ、春と秋には色鮮やかな様々な種類のバラの花を楽しむことができます。



● 記念艦「三笠」

特典

本紙提示で記念艦「三笠」の入場料が ¥500→¥400
さらに、ミナトルプレゼント!

三笠は明治35年(1902)にイギリスで建造された戦艦です。日露戦争では東郷平八郎司令長官が乗艦する連合艦隊の旗艦として活躍し、日本海海戦ではロシアのバルチック艦隊と戦い勝利を得ました。大正12年(1923)に現役を退き、大正15年に記念艦として横須賀に保存されました。

第二次世界大戦後、占領軍の命令により大砲・マスト・艦橋等が撤去されましたが、その後三笠を元の姿に戻そうとの声が高まり、募金やアメリカ海軍の支援等により昭和36年(1961)に復元され、現在に至っています。



特別展開催中!
『日露戦争に見る武士道』
2010.10.24日～2011.3.21日
記念艦「三笠」展示室

京急沿線ウォークこれからの予定

第5回 田浦梅林まつりウォーキング(予定)

2011年3月5日(土) 9:00～11:00 金沢文庫駅集合
金沢文庫駅～田浦梅の里～十三峠～安針塚駅

※コースは予定です。変更となる場合があります。
※各回の実施内容はインターネットホームページなどでご確認ください。
http://www.cocoyoko.net/keikyu_walk

オリジナル
クールバック
プレゼント

京急ウォークに3回参加すると
もれなく全員にプレゼント!





箱崎町
米軍施設

米国海軍
横須賀基地

三笠公園

記念艦「三笠」

横須賀基地正面ゲート

はぐくみかん

ヴェルニー
公園

16

16

16